

目標達成計画

作成日：平成 25 年 3 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	認知症の理解、虐待に対してなぜ拘束をしないのかなどの統一した基本的理解力にバラつきがある	認知症の理解、虐待(拘束を含む)について職員全員が理解と行動力を強める	研修に参加する。 職員同士で注意しあえる職場づくりをする。 個人を理解できるように勉強会を開く	6ヶ月
2	20	なじみの方や地域の方の訪問が減少している	地域の方と共にお茶会が出来る。なじみの方の訪問が出来る	ご家族と連絡を取りなじみの方との交流を図る 外で会える時間を作り、また訪ねる機会を考えて行く 2~3ヶ月に1回ホームで喫茶店などを開き近所の方を招く	6ヶ月
3	35	避難訓練時地域のかたとの協力体制がとれていない	消防訓練を地域の方と共に行える	防災、夜間消防訓練、など消防を含み対策を練る地域の方と協力し消防訓練を行う 地域の防災訓練に参加する	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。